

1. 研究課題名

自家末梢血幹細胞移植併用大量メルファラン療法を行う多発性骨髄腫患者に対する制吐剤変更後の有効性に関する後方視的比較研究

2. 試料・情報

(1) 利用目的

本研究は、当センターにおいて、自家末梢血幹細胞移植を受ける多発性骨髄腫の患者さんを対象とします。抗がん薬治療（メルファラン大量療法）の際に使用する吐き気止めをより効果の高い組み合わせの薬に変更することにより（保険診療で認められている薬）、吐き気に対する効果や安全性を明らかにすることを目的としています。研究期間は承認日から2024年6月30日までです。

(2) 利用項目、提供方法

本研究は、2020年7月から2024年3月の間に、自家末梢血幹細胞移植を伴うメルファラン大量化学療法を受けられた方の診療記録を利用して行います。利用する情報は、嘔吐、悪心の程度、追加で使用した吐き気止めの有無などで、利用を開始するのは、本研究が承認された日以降です。

(3) 利用する者の範囲

日本赤十字社医療センター 薬剤部 加藤淳平（研究責任者）

(4) 管理責任を有する者の名称

日本赤十字社医療センター

3. 参加を希望されない場合等

本研究への参加を希望されない場合や本研究参加についてのご相談がある場合は、以下へご連絡ください。本研究への参加を希望されない場合でも、不利益を被ることはありません。

4. 問い合わせ先

日本赤十字社医療センター

〒150-8935 東京都渋谷区広尾 4-1-22

TEL：03-3400-1311 FAX：03-3409-1604

担当：薬剤部 加藤淳平